あさぎり町立須恵小学校便り　３９号　令和２年１月２７日
発行者　東　誠志

感気持進 1月

子供には批評（叱られること）より手本が必要である
ジョセフ・ジュベール：フランスの哲学者・随筆家

給食週間を迎えて！

給食委員会の発表

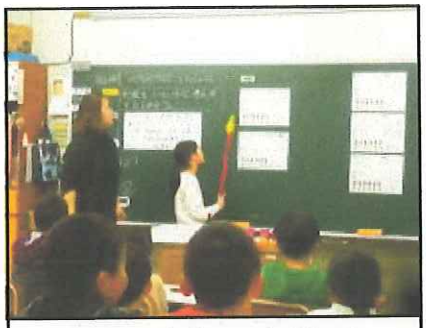
１月２０日から１月２４日までは給食週間でした。目的は，「給食に対する理解と感謝の気持ちを育てる」「身だしなみとマナーの意識向上」です。具体的には，「縦割り班給食を行う中で，箸の持ち方等について高学年のリーダーシップを発揮させること」「学級で食育の授業を行うこと」「給食センターで働く方に感謝のメッセージを書くこと」です。職員も給食の思い出を書いて，給食の時間に給食委員会の児童に読んでもらいました。１月２１日の給食時間には，以下の内容を学校栄養職員の浦川先生にお話をしていただきました。

①丈夫な骨作りには，子供の時期にカルシウムを多く摂取する必要がある
②牛乳のほかにも，カルシウムが多い食べ物を家庭でも工夫して取ってほしい

また，当日は児童集会も行いました。写真がその様子です。

授業研究会を実施しました！！

１月２２日（水）の５校時に，小園指導主事をお招きし，３年生算数の授業研究会を行いました。３年生の児童は学習訓練が行き届いており，田山先生の授業準備もしっかりできており、参観者にとってたいへん参考になりました。更によい授業にするため，そして自分の授業に生かすために職員は積極的に意見を交換していました。


児童が考えを説明

個に応じた支援

職員による授業研究会

SNSについては，裏面に掲載しています。興味のある方はお読みください。

SNSについては，裏面に掲載しています。興味のある方はお読みください。

熊本県の位置を説明中